

青山学院大学外国語ラボラトリー & アカデミックライティングセンター共催

公開セミナー2025

今、ライティング教育をめぐって 知っておきたいこと

毎年度実施してきた外国語ラボラトリーの「公開セミナー」は、今回、学内のアカデミックライティングセンター(AWC)との共催で英語と日本語を中心に「ライティング教育」全般を見渡します。

特に気になるのは生成AIとの付き合い方でしょう。
どう使えば「書くこと」は高められるでしょうか。

学生の不適切なAIの利用法についてどう対処しますか。

また厳密な文献表記を求めるスタイル・マニュアルの基礎は共有できていますか。
市販の「ライティング」の教科書は、現場でどう扱ったらよいでしょうか。

大学教員に限らず、広く教育関連の方々のご参加をお待ちしています。

TIMETABLE

13:00
-13:05

開会
挨拶

杉本 卓 (本学副学長・アカデミックライティングセンター長・図書館長・教育人間科学部教育学科教授／情報教育・情報社会学)

13:05
-13:35

報告1

AI時代の英語ライティング教育——生成から省察へ

小田 登志子 (東京経済大学教授・本学非常勤講師／言語学)
※新刊に『AIを外国語教育で使わない選択肢はもうない』(共編、ひつじ書房)。

13:35
-14:05

報告2

**英語でのサイテーションの基礎知識を整理する
——APAとシカゴ・マニュアルの最新版を中心に**

宮澤 淳一 (本学外国語ラボラトリー所長・AWC紀要編集委員長・総合文化政策学部教授／文学研究・音楽学・メディア論)

14:05
-14:35

報告3

**ライティングにおける学生の生成AI使用の現状
——AWCの現場から見る課題と展望**

綿貫 ゆり
(本学アカデミックライティングセンター助教／日本近現代思想史)

14:35
-15:05

報告4

**ライティングセンターにおける支援とは？
——ベストセラーの教科書をもとに再考する**

小林 至道
(本学アカデミックライティングセンター助教／教育学・教育方法)

15:10
-16:10

報告者全員によるディスカッション

2025 年

11月19日(水)

**13:00
~16:10**

オンライン
(Webex)

《参加方法》

参加費無料／事前申込制

申込期限:11月16日(日)

お申込みは
こちらから▶



<https://forms.gle/EXwSCou2fySWXV97>

青山学院大学

外国語ラボラトリー ☒ flweb@aoyamagakuin.jp

アカデミックライティングセンター ☒ aoawc_contact@agulin.aoyama.ac.jp



*最新情報は、外国語ラボラトリー
Web サイト等でお知らせします

<https://www.agufl.aoyama.ac.jp>